

第一次世界大戦期における 似島ドイツ兵俘虜と広島



【第1回】

ドイツ兵俘虜の日常生活と 広島との関係

2023年12月5日(火)

第一次世界大戦時に似島俘虜収容所に収容されたドイツ兵俘虜の収容所内での日常生活の様子や広島に及ぼした経済的・社会的・文化的影響について解説します。

【第2回】

ドイツ兵俘虜と広島市民との サッカー交流

2023年12月12日(火)

似島ドイツ兵俘虜と広島市民とのサッカー交流とりわけ1919年1月のドイツ兵俘虜体育大会でのサッカー公開試合と広島の学生チームとの国際交流試合(親善試合)について解説します。

講師

竹林 栄治 (広島経済大学 経済学部経済学科 教授)

第一次世界大戦時に広島市の沖合に浮かぶ似島に約500名のドイツ兵俘虜がいたことは今日知られていますが、その実態は詳しくわかっていません。しかし、2022年に似島俘虜収容所の通訳が所蔵していた資料が発見されたことで、同収容所とドイツ兵俘虜の実態が解明されることが期待されます。そこで、本講座では、同収容所とドイツ兵俘虜の日常生活や広島との関係について、最近の研究成果を踏まえて解説します。

時間

18:00~19:30

定員

30名(先着順)

会場

広島経済大学 興動館 (広島市安佐南区祇園5丁目1-27)

申込方法

申込フォームまたはFAXにて、次の①~③をご記入の上、お申込みください。申込締切日：11月21日(火)

①氏名(ふりがな) ②郵便番号、住所 ③電話番号、FAX番号等

●申込フォーム→ <https://forms.office.com/r/Nmq8tjp4CC>

※電話による申し込みはお受けできませんのでご了承ください。

※申込された方には、開講までに受講案内をメール等で送付いたします。

(11月下旬頃)



【申込フォームQRコード】



<問合せ先> 広島経済大学 教育・学習支援センター

【TEL】 (082) 871-9345 【FAX】 (082) 871-1021 【E-mail】 spt-sc@hue.ac.jp